

ケミカルアンカー® Rタイプ(-N)

接着系アンカー



「ケミカルアンカー・Rタイプ (-N)」は、VOC13品目を含まない非スチレン系変性
 ビニルエステル樹脂を採用した環境にやさしい樹脂カプセルです。
 アンカー筋の埋め込みは、電気ドリルでの回転施工による低騒音施工が可能です。



■ 寸法及び強度

●母材コンクリート設計基準強度=18N/mm²

カプセル品番	カプセルサイズ		使用ボルトサイズ	穿孔		最大引張強度 KN(実験値)★1	最大せん断強度 KN(実験値)★2	長期許容引張強度 KN★3
	外径×長さ (mm)	容量 (cm ³)		ドリル径 (mm)	穿孔深さ (mm)			
R-8N	8×70	3.3	M8	9	70	30	13	5.53
			D6					5.81
R-10N	10.5×80	6.0	M10	12	90	55	20	9.24
			D10					9.40
R-12N	13×83	10.0	M12	14.5	100	70	32	11.30
			D13					16
R-16N	15×110	18.0	M16	18	130	115	44	18.90
			D16					19
R-19N	19×153	40.0	M20	23	200	224	75	38.30
			D19					24
R-22N	22×198	70.0	M22	26	250	296	76	47.40
			D22					28
R-25N	24.5×265	118.0	M24	30	300	323	90	55.30
			D25					32
R-30N	33×288	233.0	M30	38	350	444	—	87.80
			D29					145.00
			D32					143.00
R-36N	35×364	329.0	M36	44	400	540	—	127.00
			D35					188.00
			D38					186.00

☞=JCAA(タイプB)の認定製品です。施工方式は回転施工にて認証取得しています。

★1) 高強度ボルトを使用した場合の実験値です。

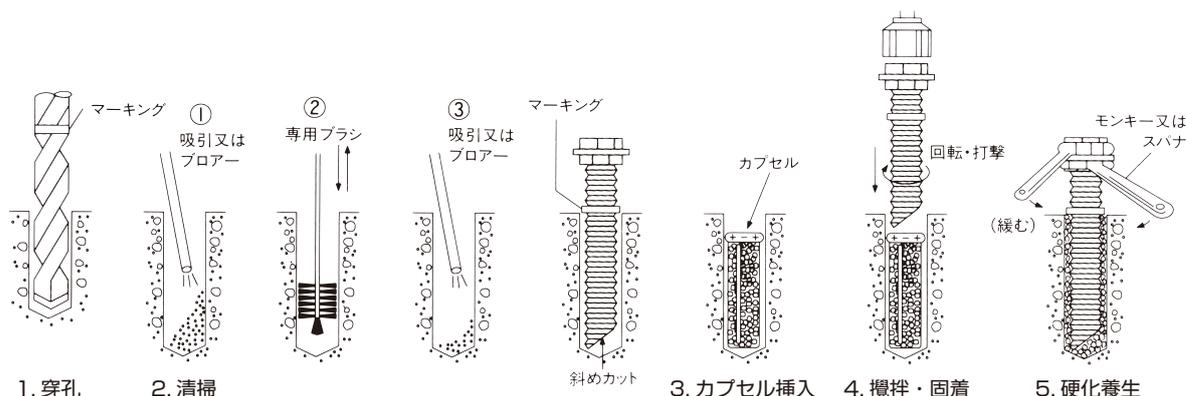
★2) Mネジボルト (SS400相当材) を使用した場合の実験値です。

★3) Mネジボルト (SS400相当材) の場合の長期許容引張強度。(Fc=21N/mm², M16以下 say=245N/mm², M20以上 say=235N/mm²)

異形棒鋼の場合の長期許容引張強度。(Fc=21N/mm², D13以下 (SD295A) say=295N/mm², D16以上 (SD345) say=345N/mm²)

許容強度はアンカーの配置条件により低減する場合があります。「ケミカルアンカー Rタイプ技術資料」を参照下さい。

■ 施工手順



金属系アンカー
(打ち込み方式)

芯棒

内部コーン

本体

スリーブ

アンダーカット

その他

金属系アンカー
(締め付け方式)

ウェッジ

テーパー
ボルト

コンナット

接着系アンカー

ガラス管

紙チューブ

その他

金属系めと施工
アンカーの強度計算